

＼ 田舎の生活を体験！ ／

宿泊型スタディツアー

in 笠置町 & 南山城村

無料モニター参加者募集！

9/18(火)

～

9/19(水)

京都府南部の魅力に触れる2日間！ 地域活性化の取組のひとつとして、京都府南部地域（笠置町・南山城村）でおこなわれる生活体験（民泊）の無料モニター参加者を募集します。現地視察、現地の方からのお話、受入家庭での生活・交流を通して、その地域ならではの魅力を発見しましょう！田舎での生活にどっぷり浸かって、ここでしかできない体験をしてみませんか？

《プログラム概要》

【日程】2018年9月18日（火）～19日（水）（1泊2日）

【場所】笠置町もしくは南山城村 ※同日程で、いずれかでの活動となります

【集合】（笠置町の場合）12:50笠置駅、（南山城村の場合）12:57大河原駅

【宿泊】地元にお住まいの方の個人宅への民泊体験

【参加費】無料

※本プログラムはモニターとしての参加となるため、宿泊・食事（1日目の夕食・2日目の朝食）は無料で提供いたします。ただし、自宅から現地までの往復交通費は自己負担となりますのでご注意ください。

【対象】同志社大学生 【定員】40名（各活動場所で20名ずつ）**先着順／定員に達し次第〆切**

【申込締切】8月31日（金）17:00

【申込方法】以下の内容を記載の上、

ボランティア支援室（今出川）ji-volun@mail.doshisha.ac.jpへメール申込

件名「スタディツアー申込」

本文 ①学生ID ②氏名 ③携帯番号 ④第一希望場所、第二希望場所 ⑤志望動機（200文字程度）

※アレルギーや体調面等、プログラム参加において配慮が必要な方は、申込時にお知らせください。

※活動場所の希望をお聞きしますが、必ずしも第一希望が通るとは限りません。予めご了承ください。

活動場所は申込〆切後に改めてお知らせいたします。

笠置町ってどんなところ？

京都府の最南端に位置している、府内で一番小さな町。四季を通じて豊かな自然を楽しむことができ、休日は多くの来訪客で賑わう。後醍醐天皇にまつわる史跡が多く残るほか、夏にはカヌーやキャンプ、冬には名物のキジ鍋やボタン鍋などが楽しめる、歴史と美しい自然が調和する町。



南山城村ってどんなところ？

京都府の東南端に位置する、府内唯一の“村”で、北は滋賀県、南は奈良県、東は三重県に接している。人里離れた谷間や丘陵には豊かな茶園が広がり、良質な宇治茶の産地として知られている。月ヶ瀬湖や夢幻峡、童仙房高原といった風光明媚な景勝地に恵まれており、ゆったりと時間が流れている。



主催：同志社大学ボランティア支援室・一般財団法人 和東町活性化センター

実施協力団体：笠置まちづくり株式会社・南山城村体験観光推進協議会

問い合わせ先：ボランティア支援室（今出川）

Tel：075-251-3236 Mail：ji-volun@mail.doshisha.ac.jp

